

小用1号及び小用1号隣 災害関連緊急砂防事業に 関する説明会(第2回)

令和元年8月30日

 広島県西部建設事務所呉支所

本日の説明内容

住民の皆様および土地所有者の皆様対象

- ① 砂防ダムの計画について
- ② 事業工程と今後のスケジュール
- ③ 事業実施にあたってのお願い
- ④ 質疑応答

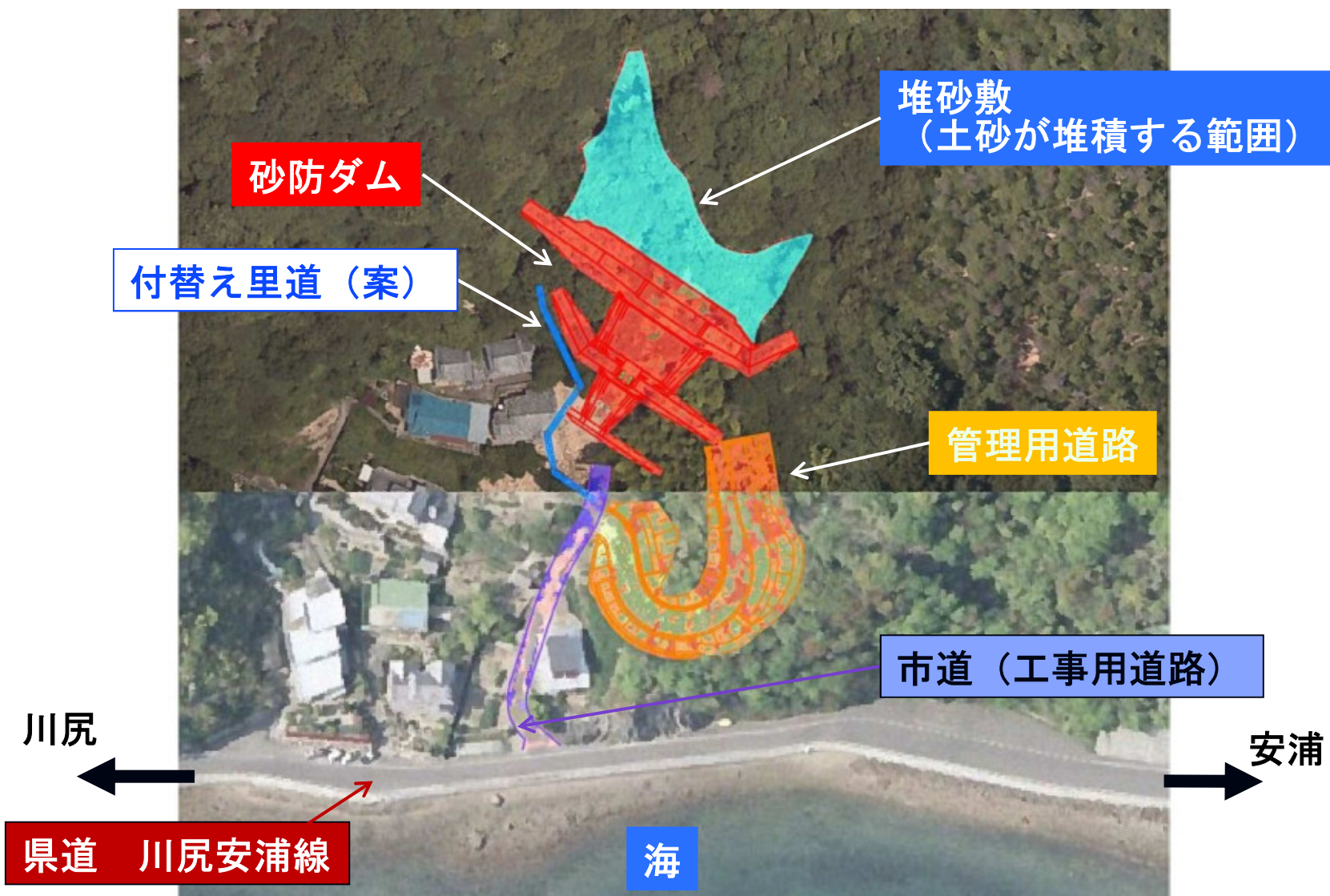
土地所有者の皆様対象

- ⑤ 砂防指定地の範囲について
- ⑥ 土地境界の確認について(机上)

①砂防ダム等の計画について

砂防ダムの位置

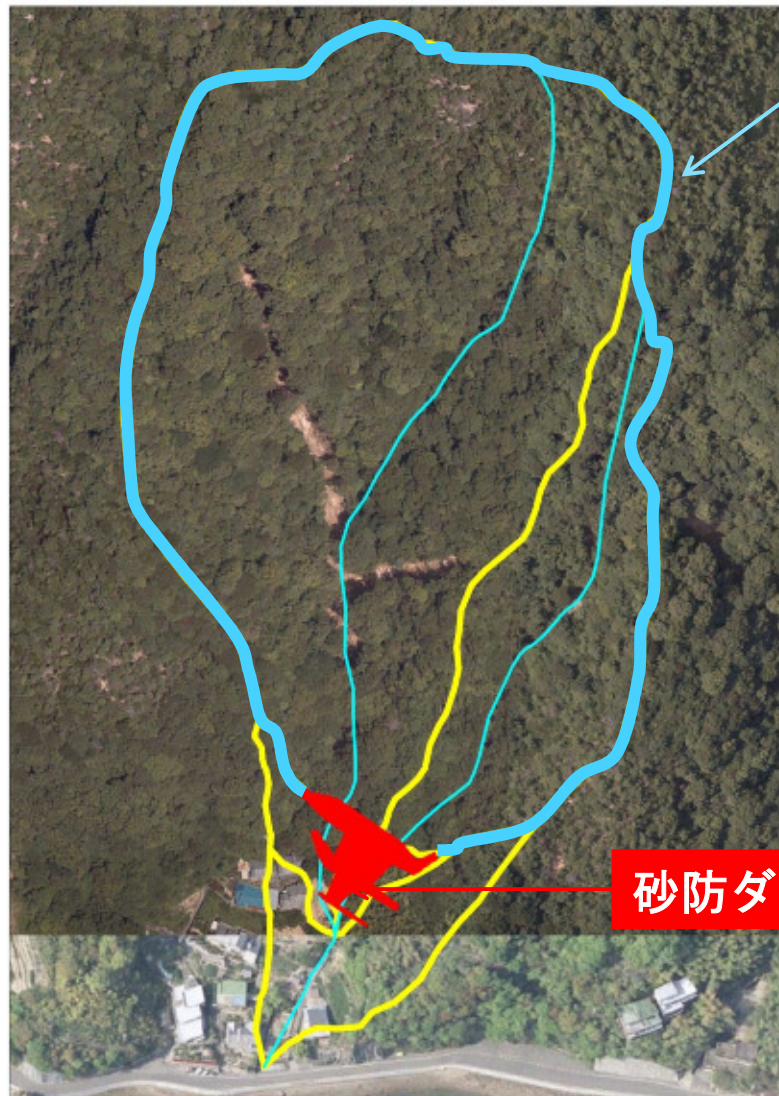
地形，地質条件，保全対象等から選定



東竜王川の流域

流域面積 約0.06 km²

土石流が谷に流込む可能性がある範囲を調査しています。

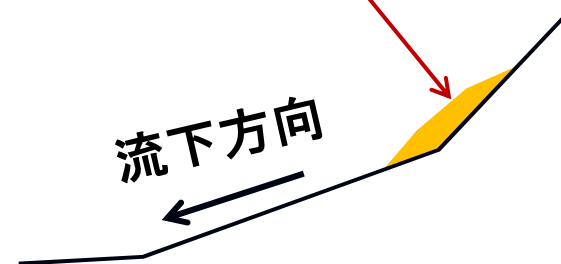


東竜王川の流域

《縦断方向 模式図》

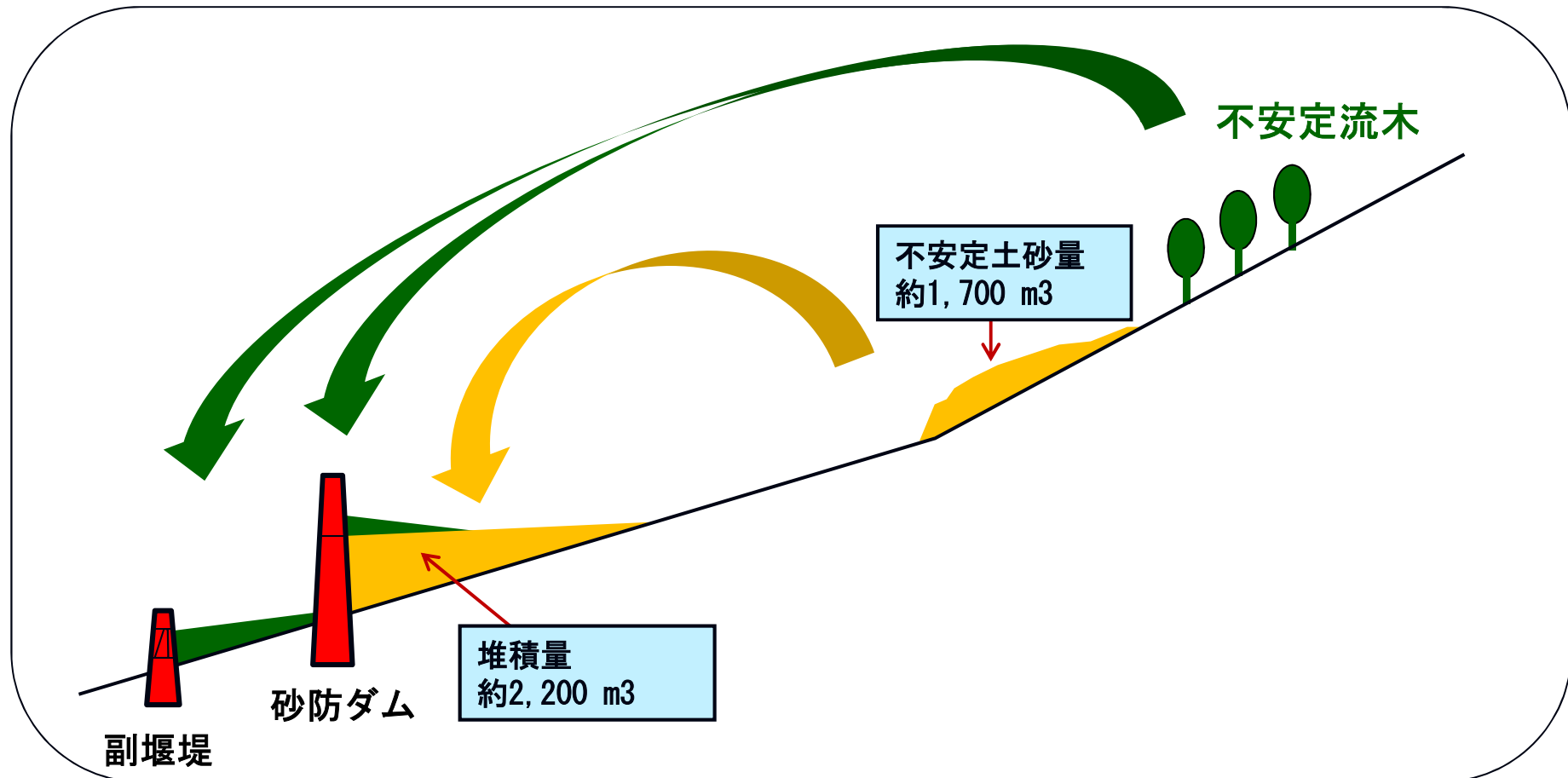
溪流内に堆積している
不安定な土砂流木
約1,700 m³

流下方向



砂防ダム

砂防ダムの整備計画



7月豪雨により発生した不安定な土砂量や流木に対し、安全性を確保できる大きさの砂防ダムを整備します。

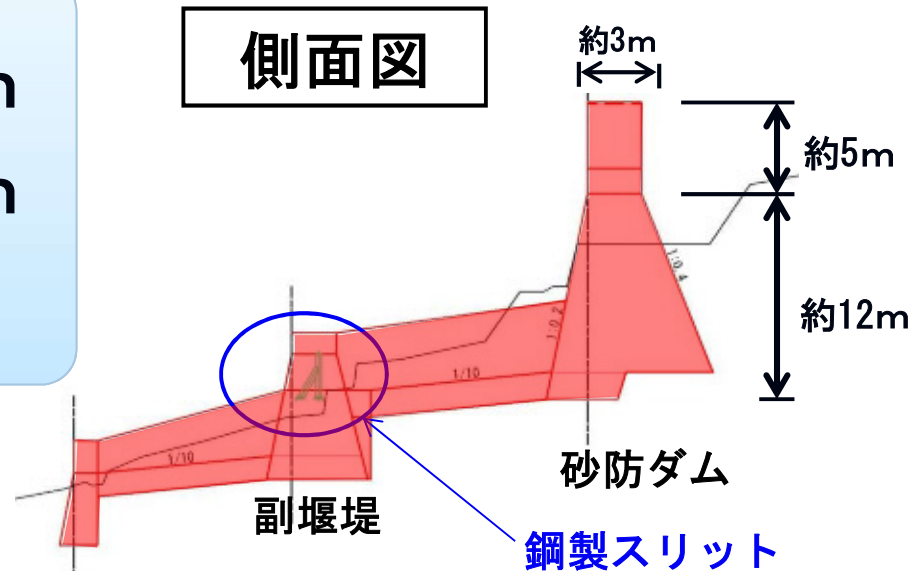
砂防ダムの大きさと型式

ダムの高さ $H=約12m$

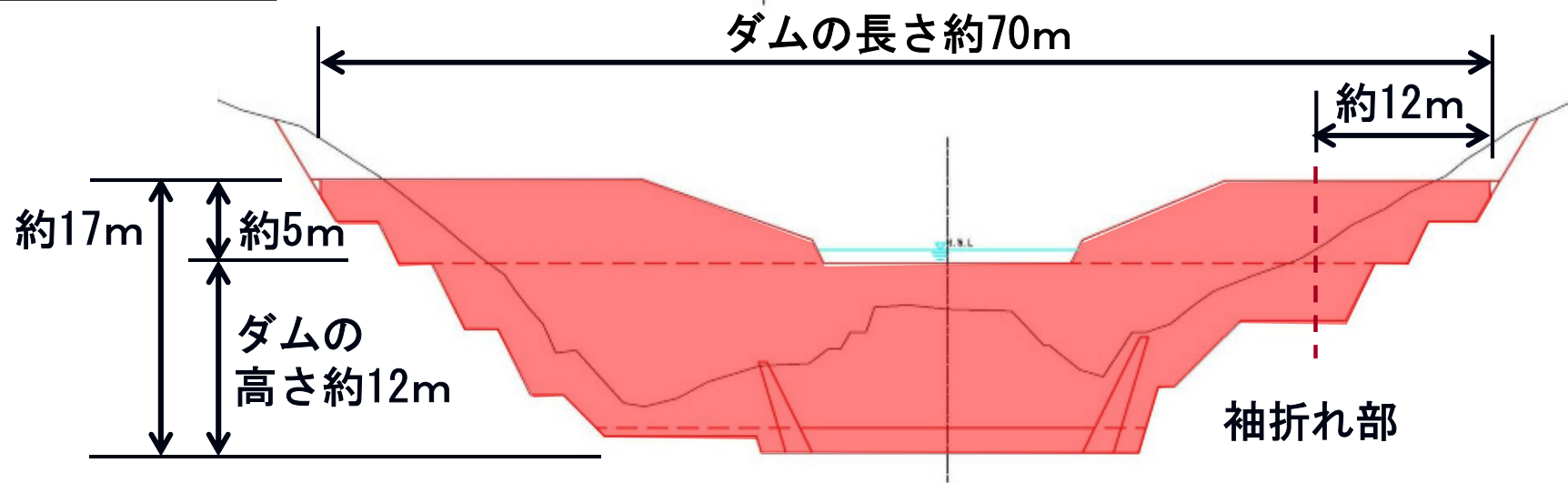
ダムの長さ $L=約70m$

型式：不透過型

側面図



正面図



砂防ダムの工法 (SBウォール工法)

構造について

主な材料について

- ・ 壁面材： コンクリートブロック
- ・ 中詰材： 掘削した土砂とセメントを混合した材料
(ソイルセメント)

主要なメリット

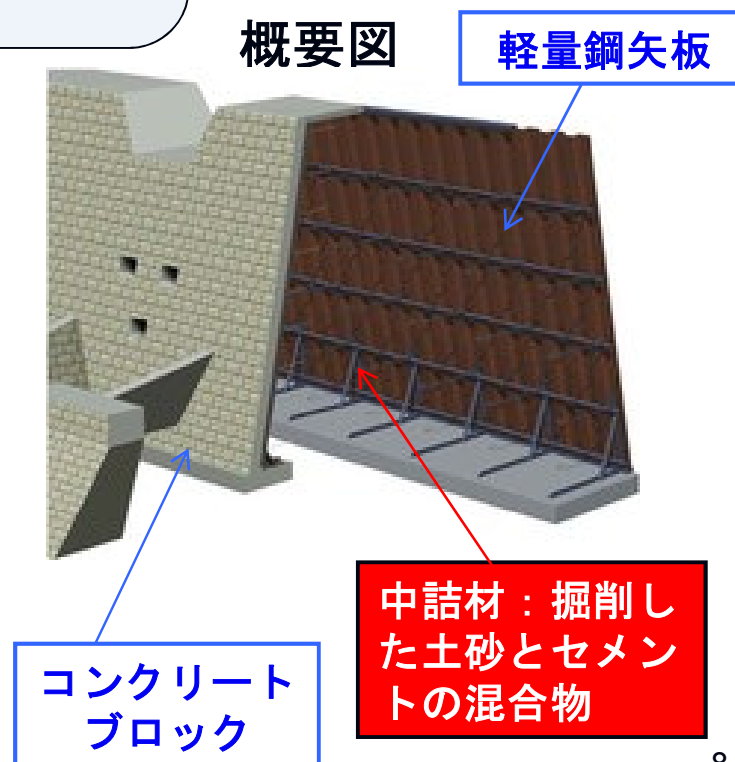
○地元への負担軽減

現地で掘削した土砂を材料とするため、土砂の運搬処分・生コンの搬入など車両の出入りが減少。

○工期縮減

コンクリートのダムよりも施工が早い。

概要図



砂防ダムの工法 (SBウォール工法)

施工事例

表面

(下流から上流を見た写真)

裏面

(上流から下流を見た写真)



砂防ダムの効果事例

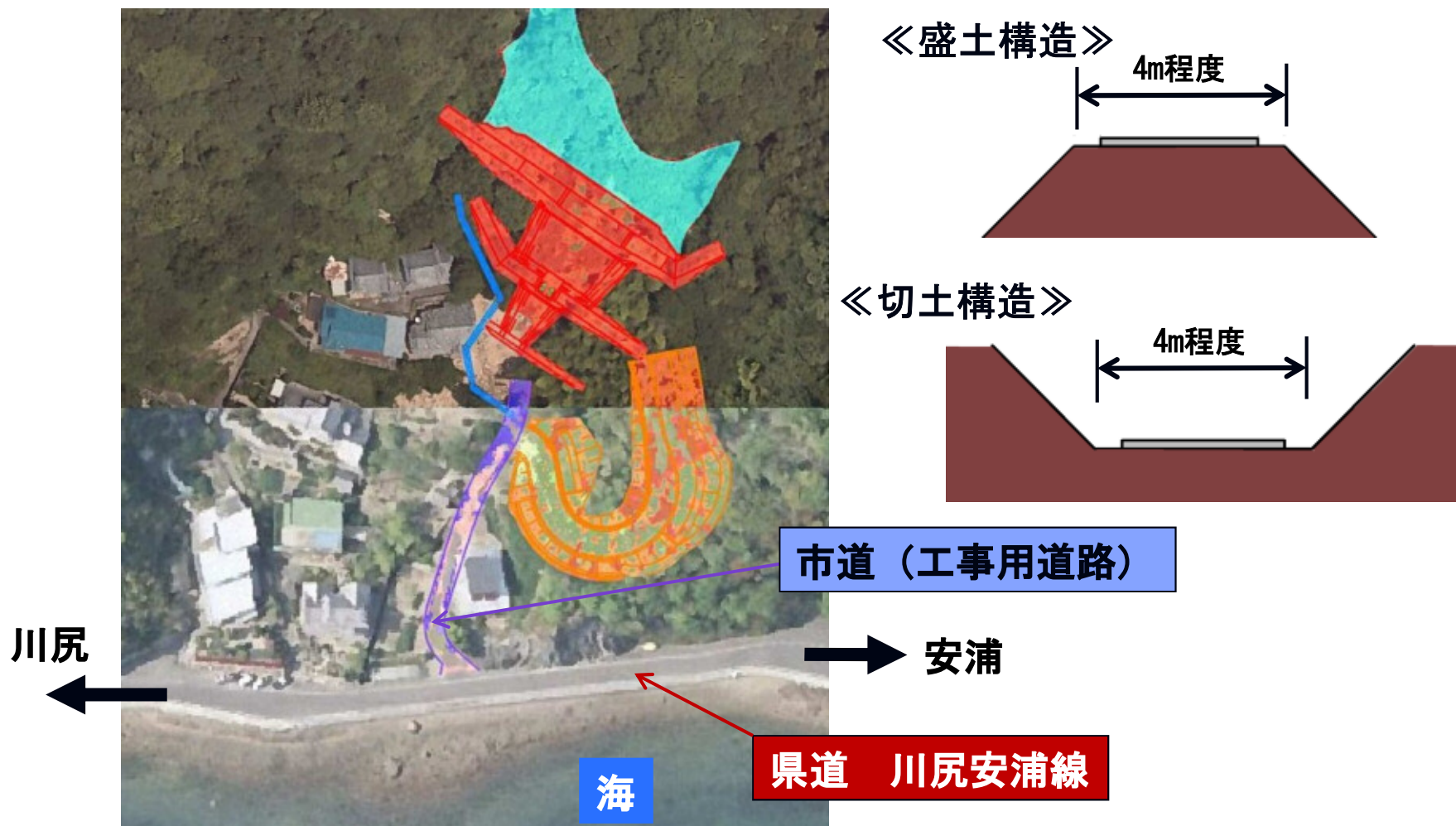
荒谷川（広島市）：部分透過型ダム



平成11年6月29日豪雨 効果事例

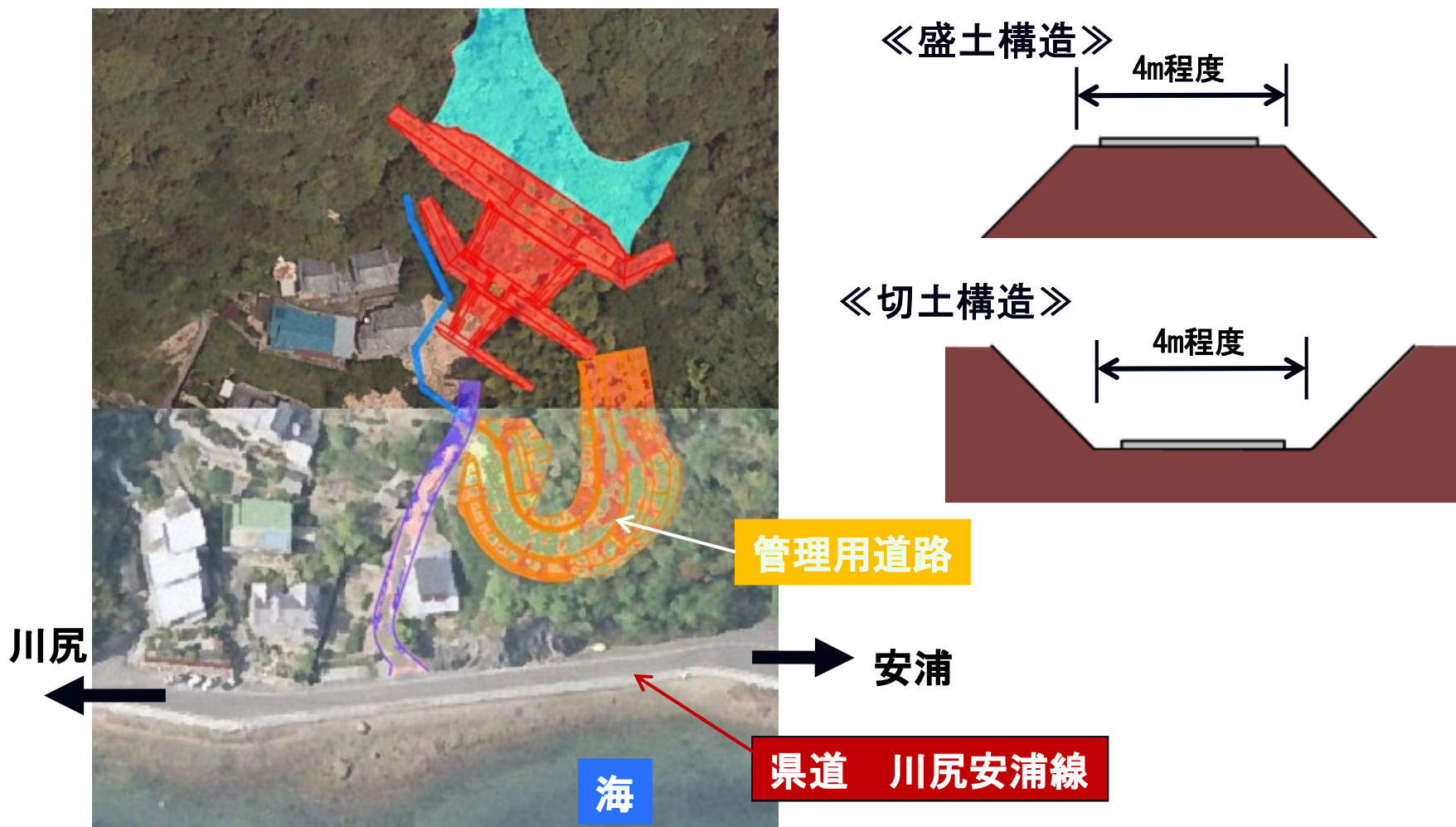
工事用道路

県道から砂防ダムまで間を計画しています。(幅員4m程度)
市道を盛土や切土で拡幅し道路を作ります。



管理用道路

市道から流木捕捉施設まで間を計画しています。(幅員4m程度)
高低差があるため盛土や切土を行い道路を作ります。

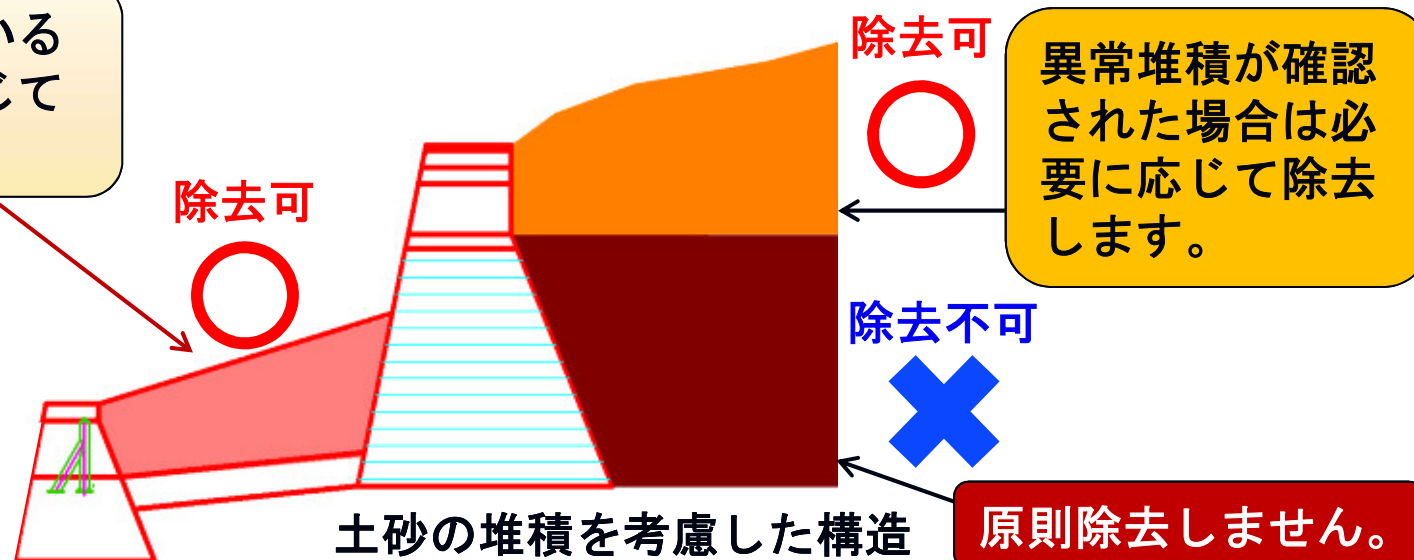


砂防ダムの維持管理

定期点検 : 1回/5年 施設状況の確認

緊急時点検・管理 : 緊急時は速やかに点検を行い必要に応じて
土砂流木の除去を行う。

流木が溜まっている
場合は必要に応じて
除去をします。



②事業工程と 今後のスケジュール

事業工程と今後のスケジュール(予定)

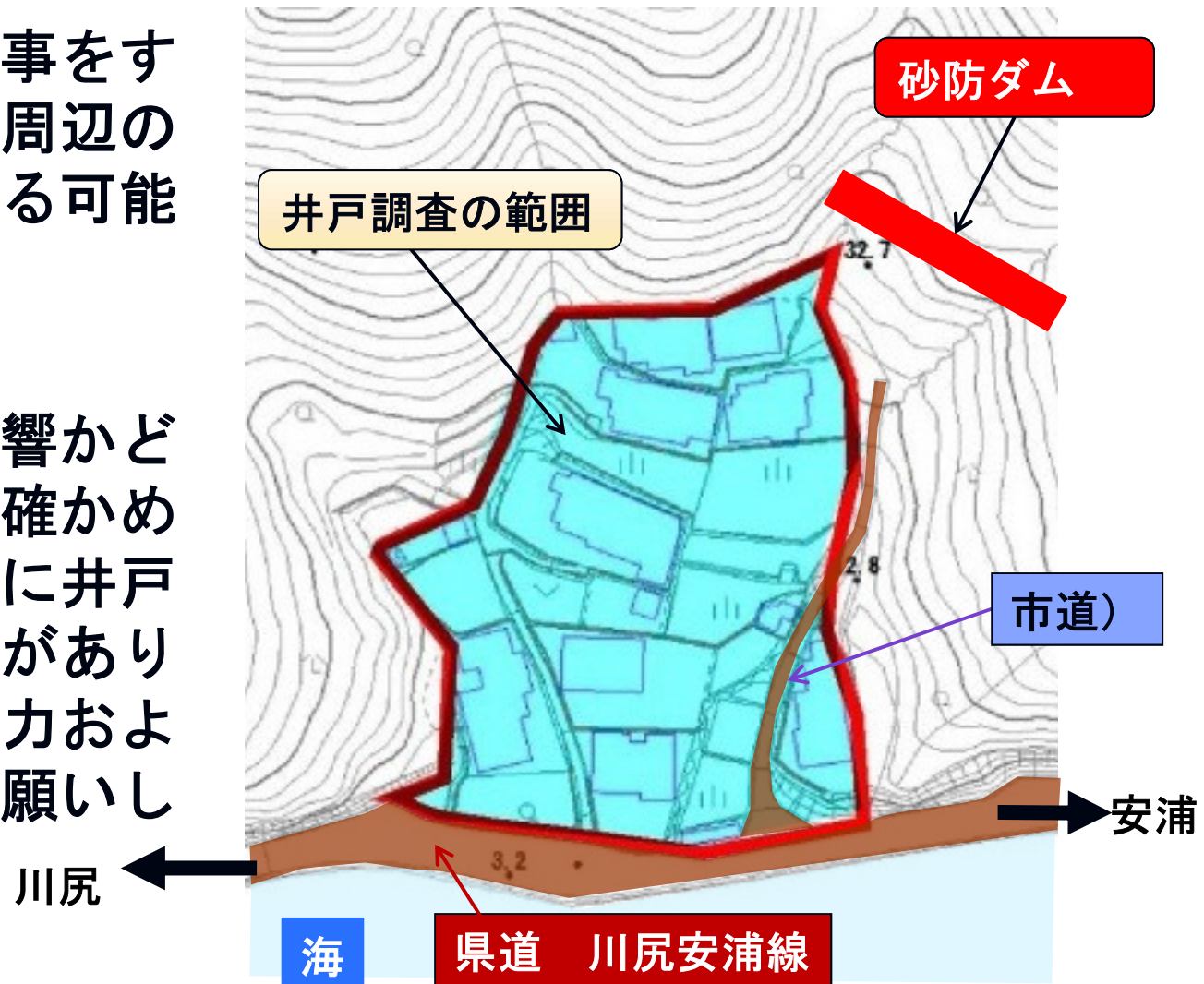
作業項目								R2年度以降	
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
境界確認									
砂防指定の同意									
用地交渉									
用地契約									
工事			砂防ダム・管理用道路等						

③事業実施にあたってのお願い

井戸調査について

砂防ダムの工事をすることにより、周辺の井戸に影響が出る可能性があります。

工事による影響かどうか因果関係を確かめるために、事前に井戸調査をする必要がありますので、ご協力および情報提供をお願いします。

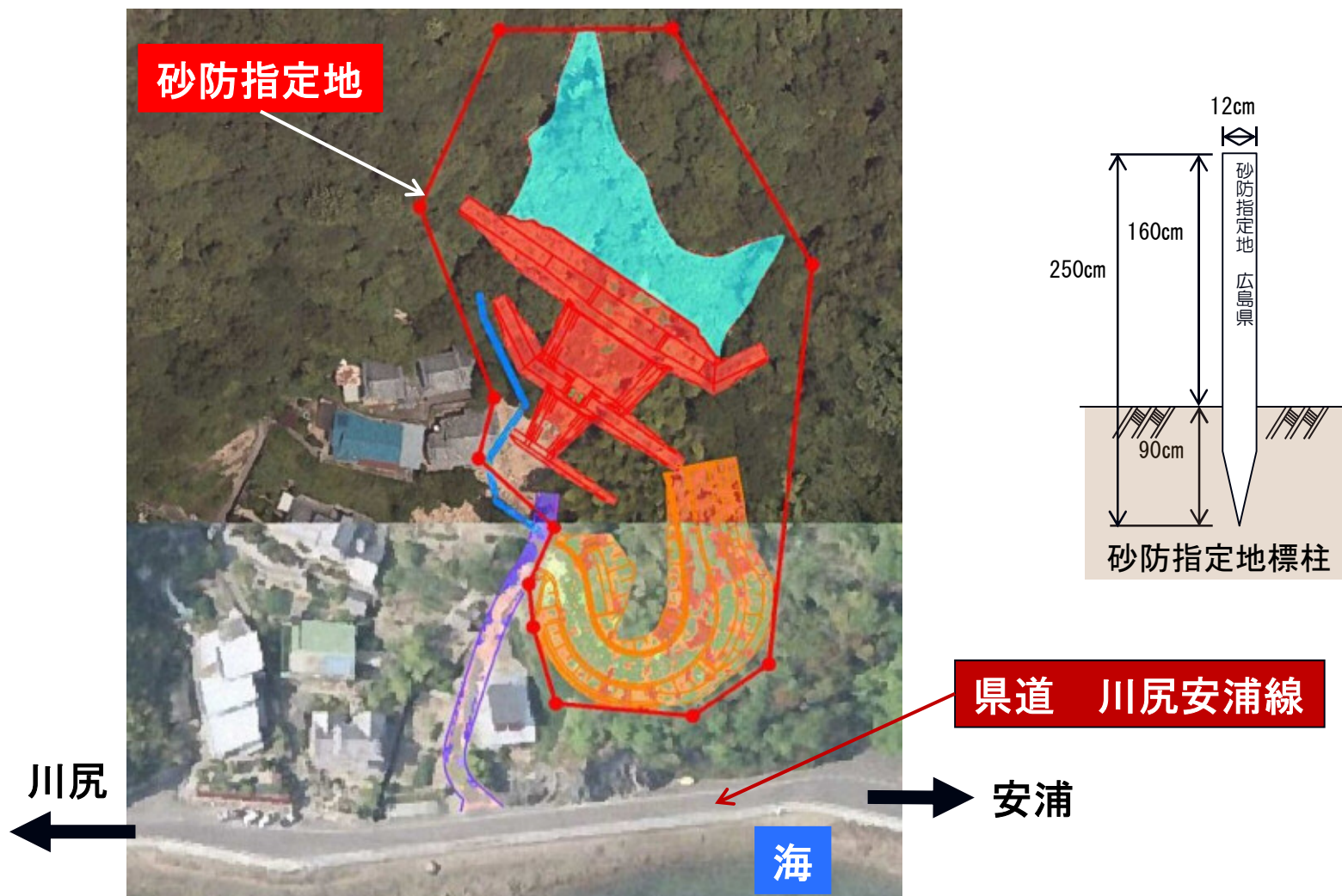


境界立会について

用地取得に先立ち、土地の境界を確定する必要があります。しかしながら、被災地での立会は危険性を伴いますので、境界の確認は、基本的には図面上で行い、必要に応じて現地での立会を行うことを考えておりますので、ご理解・ご協力をお願いします。

砂防指定地の範囲

工事の実施に先立ち，砂防指定地として指定する必要があります。



砂防指定について(土地所有者の同意)

工事の実施に先立ち、砂防指定地として指定する必要がある、土地所有者の同意が必要となります。

指定できない場合は、工事が実施できません。

また、指定されることにより砂防指定地内では、次の行為について、県知事の許可が必要となります。

- ・のり切, 切土, 掘削又は盛土
- ・立木竹の伐採
- ・木竹の滑下又は地引きによる搬出
- ・土石の類の採取若しくは鉱物の採掘又はこれらの堆積若しくは投棄
- ・牛, 馬その他の畜類の放牧又は係留
- ・砂防設備以外の施設又は工作物の設置, 改造又は除却

その他(お願い)

- ・ 工事が始まった際には、ダンプトラック・生コン車等の工事用車両が頻繁に通行します。大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。